

第9回大会プログラム

日時 昭和43年12月5日(木), 6日(金) 午前9:00~

場所 A 会場: 機械振興会館 地下2階大ホール
B 会場: 機械振興会館 地下3階研修1号室
C 会場: 機械振興会館 地下3階2号室

東京都港区芝公園21号地1の5

都バス: 新橋→東京タワー, または浜松町→東京タワー

地下鉄日比谷線: 神谷町下車

講演次第

第1日(12月5日) 午前の部

会長挨拶 [A] (9:00~9:10)

招待講演 [A] (9:10~10:10)

TSSの動向

西野博二(電試)

— 休憩(10:20再開) —

一般講演 [A] (10:20~11:40)

座長 沢一博(電試)

1. TSSシミュレーション(I): モデルと方法

萩原宏, °北川一, 上原徹三, 太田光雄(京大)

2. TSSシミュレーション(II): 二, 三の実例について

萩原宏, 北川一, °上原徹三, 太田光雄(京大)

3. オペレーティング・システムの構成法に対する一つの考え方

高橋秀俊, °亀田寿夫(東大)

4. 小型計算機によるTSS

鈴木伸雄(日本ソフト)

一般講演 [B] (10:20~11:40)

座長 相磯秀夫(電試)

5. 音声・デジタル両用磁気テープ装置

石田晴久(電通大)

6. 素因子編集方式による音声合成システムに関する考察

坂井利之, 大谷謙治(京大)

7. 多段NAND論理を構成する方法

門倉敬夫, °宇都宮公訓, 坂倉正純, 大出晴彦(早大)

8. 集積回路自動測定機オンライン制御プログラム

°杉田隆之助, 木村健, 大島許友, 飯島四郎(通研)

第1日 午後の部

- 一般講演 [A] (12: 40~14: 40) 座長 和田 英一 (東 大)
9. 会話型言語に関する一考察
萩原 宏, 北川 一, 上原徹三, °太田光雄 (京 大)
10. DIAFORTRAN
清野 武, 池田克夫, °謝 章文, 堀江俊輔, 小松昭男, 西尾高広 (京 大)
11. BASIC コンパイラ
長谷文子 (電 試)
12. Compiler 記述言語: COL による ALGOL Compiler 作成について
萩原 宏, °渡辺勝正 (京 大)
13. FACOM 230/10 の LISP
渡辺昭雄, °戸田恵一 (富 士 通)
14. 小形計算機による paged-LISP
萩原 宏, 北脇重宗, °前山淳次 (京 大)

- 一般講演 [B] (12: 40~14: 40) 座長 清水留三郎 (東 大)
15. Pseudo-Runge-Kutta 法その応用について
田中正次 (山 梨 大)
16. 常微分方程式の教値解の発散現象について
高瀬啓元, 上野弘道, °小林俊夫 (鹿 島 建 設)
17. 常微分方程式の数値解法
井口 健 (名 大)
18. チェビシエフ展開係数の一計算法—演算回数の節減について—
鳥居達生 (阪 大)
19. 有理チェビシエフ近似のある一般化
二宮市三 (名 大)
20. 平方根のための最良有理出発近似と改良ニュートン法
二宮市三 (名 大)

— 休憩 (15: 00 再開) —

- 一般講演 [A] (15: 00~17: 20) 座長 石井 康雄 (日本ソフト)
21. LISP の一補助言語とそのシステム
中村克彦 (電 機 大)
22. Bootstrap method による Subset PL/1 Compiler 作成経験
水野幸男, °小久保靖世, 佐谷鉄夫 (日 電)
23. システム設計言語とそのコンパイラ
萩原 宏 (京 大), °黒住祥祐 (京都産業大)
24. PL/1 Reducer および Direct Processor
渡辺 勝, °杉本正勝 (東 大)
25. 試作モデル SDS (Simulation and Debugging System) について
原 哲夫 (日本ソフト)
26. HIPAC 103 による HARP 5020 ソースプログラムのエラーチェック (第2報)
田中 一, 村田茂昭, 柄内香次, 長田博泰, 江丸敬夫 (北 大)
27. 初学者からみた Programming language の難点について
°清水川緋紗子, 戸島 潔 (小 樽 商 大)

- 一般講演 [B] (15: 00~17: 00) 座長 一 松 信 (立 教 大)
28. 多次元誤差解析とその連立方程式への応用
須永照雄 (九 大)
29. 行列式の計算
川端親雄, 竹内正樹 (岡山大), 木村 宏 (岡山理科大)
30. ライブラリ関数の相対誤差について
°藤中 恵 (日 立), 磯部谷郎 (日 立 SM)
31. 多重積分の一方法
田中 一, °長田博泰 (北 大)
32. 出線関数における微係数の漸化式の収束について
西村綱子 (電 電 公 社)

33. Free automaton の上の pair algebra

相沢輝昭 (N H K)

第2日(12月6日) 午前の部

招待講演 [A] (9: 00~10: 00)

IFIP 68 を中心として

後藤英一 (東 大)

— 休憩 (10: 10 再開) —

一般講演 [A] (10: 10~11: 50)

座長 大須賀節雄 (東 大)

34. 制御用計算機の空時間に実行する計算システムの開発 (SAC-H システム)

阿澄一寛, °三戸谷彰彦 (住友金属)

35. 経路選定に関する実時間的な処理方法

°近谷英昭, 岡原正幸 (鉄 研)

36. ヤード情報処理システムの研究

中西俊男, 佐藤 章, °伊藤安彦 (鉄 研)

37. GPYS によるヤード作業方式の研究

中西俊男, °佐藤 章, 伊藤安彦 (鉄 研)

38. 列車ダイヤ作成の自動化 (その2)—最適化のアルゴリズムについて—

°稲田伸一, 飯田善久 (鉄 研)

第2日 午後 の 部

一般講演 [A] (12: 40~14: 40)

座長 浦城 恒雄 (日 立)

39. 境界追跡プロープについて

相馬 嵩 (理 研)

40. XY プロッタ制御の一方式

加藤雄士, °大石東作, 川合英俊, 古川康一 (電 試)

41. 手書き過程の実験的分析

佐藤義信, °保原 信 (電 通 大)

42. 走査方式による図形認識の基礎研究—ハードウェアについて—

°斉藤竜亀 (北大), 野口邦雄 (日電), 村上征勝, 沖野教郎 (北 大)

43. 走査方式による図形認識の基礎研究—ソフトウェアについて—

°村上征勝, 斉藤竜亀, 沖野教郎 (北 大)

44. 濃淡図形からの線要素の抽出とパターンの認識

坂井利之, 長尾 真, °藤林信也 (京 大)

— 休憩 (15: 00 再開) —

一般講演 [B] (12: 40~14: 00)

座長 稲田 伸一

45. 貨物情報システム

尾関雅則, 蔵田 昭, °落合 進, 林 義郎, 梶川一明, 中津川 亨 (国 鉄)

46. 貨物情報システムにおけるファイル設計

望月徹英, °関 栄四郎, 渡辺藤信, 館山柗美, 岩本浩一, 小口和郎 (国 鉄)

47. 貨物情報システムにおける制御プログラム

林 義郎, 関栄四郎, °鈴木耀夫 (国鉄), 高山竜雄, 千田武郎 (日本ユニバック)

48. 貨物情報システムにおける端末機制御方式

沢田正方, 依々木 敬, °河津武雄, 虫明昭吾, 武藤恒夫 (国 鉄)

— 休憩 (14: 20 再開) —

- 一般講演 [A] (15: 00~16: 40) 座長 川合 英俊 (電 試)
- 49. FORTRAN 用グラフ入出力プログラム °近藤良三, 山崎信雄, 草鹿庸次郎 (日 電)
 - 50. 高速フーリエ変換の応用 °市古喬男, 穂坂 衛 (東 大)
 - 51. オンライン図形記述と処理方式 °越川和忠, 穂坂 衛 (東 大)
 - 52. CAD のための曲線, 曲面合成理論 穂坂 衛 (東 大)
 - 53. 曲線および曲面の最も滑らかなあてはめについて 穂坂 衛 (東 大)

シンポジウム 漢字処理 [B] (14: 20~17: 00)

- 座長 和田 弘 (成蹊大), 喜安善市 (岩崎通信)
- 54. 漢字テレプリンタの現状と問題点 小川注連男 (谷村新興)
 - 55. 情報処理と漢字 喜安善市 (岩崎通信)
 - 56. 電子計算機出力としての漢字プリンタ 岩井麟三 (富士通)
 - 57. 漢字ディスプレイの開発 (漢字入出力機器の開発) °斉藤勝久, 林原初穂 (沖 電 気)
 - 58. 漢字情報処理装置について 坂口比佐二, °長谷川実郎 (日本電子産業)
 - 59. 漢字の合成 坂井利之, 長尾 真, °寺井秀一 (京 大)
 - 60. カナけん盤漢字表示方式 黒崎悦明 (沖 電 気)

見 学 会 ETSS による実演

場 所: C会場ならびに電気試験所計算機方式研究室芝分室 [機械振興会館] 2階 201号室

日 時: 12月5日 12: 10~17: 30
12月6日 10: 10~17: 30

日 時 会場	12月5日 (木)								12月6日 (金)											
	9 00	10 10	10 20	11 40	12 40	14 40	15 00	17 00	17 20	9 00	10 00	10 10	11 50	12 40	14 00	14 20	14 40	15 00	16 40	17 00
A	会長挨拶	招待講演 (休憩)	TSS (4)	(休 憩)	プログラミング言語 (休憩)	(13)	招待講演 (休憩)	実時間 応用 (5)	(休 憩)	図形処理 (休憩)	(11)									
B			その他 応用 (4)	(休 憩)	数値解 (休憩)	折 (12)							貨物情 報シス テム (4)	(休 憩)				漢字処理 (7)		
C					ETSS 実演								ETSS 実演							

() 内数字は講演件数

大会参加費 900円 (予稿集代 800円を含む)

(なお: 予稿集は11月20日にできますので, 事前に欲しい方にはおわけいたします。

予稿集代 800円, 郵送代 70円)

とて索の作にin.るるれちはテ... In.とでに